

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：医療人材課
 担当名：医師確保対策担当
 内線：6014600

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B31	救急指導医等派遣事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費		
事業期間	平成22年度～平成29年度	根拠法令	なし				宣言項目			
							分野施策	020308 医師・看護師確保対策の推進		
1 事業の概要				5 事業説明						
<p>県北地域や秩父地域等では依然として救急科や小児科をはじめとする医師不足の状況が続いている。そこで、医師不足により診療体制を維持することが困難な病院の医師確保を支援するため、大学医学部に寄附講座を設置し、指導医等の支援を受けることにより医師の確保・養成を図る。</p> <p>また、県立小児医療センター等の小児科医等を医師確保の困難な地域の拠点病院等に当直医等として派遣することにより、救急医療体制の強化を促進する。</p> <p>(4) 児玉地区小児救急医師派遣事業 △5,708千円 所要額が当初の見込みを下回ったことによる減</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 寄附講座運営支援事業 60,000千円 医師不足により診療体制を維持することが困難な病院が関連医大に寄附講座を設置し、医療課題を研究するとともに、その関連医大から指導医等の派遣を受けることで、医師の確保、養成を図る。</p> <p>イ 医師派遣事業 51,370千円 (ア) 雇用人数 9人(県立小児医療センター雇用人数：4人、大学病院等雇用人数：5人) (イ) 派遣回数 年間256回</p> <p>ウ 秩父保健医療圏医師派遣支援事業 20,000千円 秩父市が行う産婦人科医、助産師・看護師の派遣事業を支援することにより、秩父保健医療圏における産科医療の維持を図る。</p> <p>エ 児玉地区小児救急医師派遣事業 5,708千円 大学医学部の小児科医を当直医として児玉地区の拠点病院に派遣することにより、児玉地区における小児救急医療体制の強化を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 寄附講座運営支援事業費 済生会栗橋病院、国保町立小鹿野中央病院、国立病院機構埼玉病院、国立病院機構西埼玉中央病院の関連医大に寄附講座を設置するための経費の一部を助成する。</p> <p>イ 医師派遣事業 県立小児医療センター等の小児科医等を医師確保の困難な地域の拠点病院等に当直医等として派遣することにより救急医療体制の強化を促進する。</p> <p>ウ ちちぶ医療協議会(事務局：秩父市)が行う産婦人科医、看護師、助産師の派遣事業に対し補助を行う。</p> <p>(3) 事業効果 県内の医師不足地域における小児・周産期医療体制を維持確保することができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 児玉地区小児救急医師派遣事業について、平成29年7月から本庄市が本庄市児玉郡医師会の協力を得て平日夜間診療を実施していくこととなり、県が医師派遣を補助する必要がなくなったことによる減額</p>						
2 事業主体及び負担区分										
<p>(1) (3) (県1/2) 事業者1/2 (2) (県1/2) 市1/2又は事業者1/2 (4) (県10/10)及び(県1/3) 事業者2/3</p>										
3 地方財政措置の状況										
なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×0.4人=3,800千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△5,708	繰入金							△5,708	131,370
現計額	137,078	111,370							25,708	